

札幌学院大学 国際交流センター

NEWSLETTER No. 43

2019年10月4日

発行：国際交流センター

風景はすっかり秋になっているのですが、この時期としては暖かい日が続いています。そうは言っても、急速に寒さが増し雪の季節になるのが北海道です。

夏休みの間は、海外旅行などに行った方も少なからずいるかと思いますが。様々な体験が今後生きていくのではないのでしょうか。

一方、夏の疲れが出て逆にちょっと気持ちが落ち気味…という人もいるかもしれません。秋は様々な食べ物がおいしい季節でもありますから、好きなもの、おいしいものをたくさん食べて、エネルギーの補充をしてください。秋から冬にかけてはハロウィンなどイベントも待っています。日々楽しんでいけるように、頑張りましょう！



① 後期留学生歓迎会

後期からは、13名(ほとんど女子!)の新たな交換留学生が加わり、9月26日には歓迎会が行われました。半年または1年間、本学で学びます。担当される先生方、授業をともにする学生のみなさん、どうぞよろしくお願いいたします。



今回は、韓国、中国、タイ、台湾(すでに1年在学していますが、延長)からの交換留学生です。

最初の1週間は履修登録のガイダンスがあったり、江別での生活を始め、慣れていくことで大変だったと思います。これから学校や生活のリズムが軌道に乗っていけば、どんどん笑顔が見えるようになっていくでしょう。

大勢の留学生がいることを知らなかった、これからでも国際交流の活動をしてみたいという方がいましたら、L館2階の国際交流センター事務室にお越しください。活躍の機会はまだまだあります。



② 夏が終わり、冬へ

6月27日から7月27日まで韓国、中国から23名が参加した「日本語教育・文化体験プログラム(夏)」も無事に終了しました。と思ったら、すでに冬バージョンへ向かっています。冬のプログラムは、2020年1月8日から2月8日。例年、冬のプログラムは北海道の雪景色に憧れる海外の学生が多く、夏より人数が増えます。サポート学生を10月25日まで募集していますので、どうぞご協力と積極的な交流をお願いします。



夏プログラムは2009年7月、冬プログラムは2010年1月に始まったので、今年でちょうど10年目になります。特別な企画はありませんが、これまで通り心の通うプログラムにしたいと思います。



③ 国際交流ニュースまとめ

8月から10月はじめにかけては、イギリス・アメリカ・オーストラリアの半期留学にそれぞれ出発していきま



に参加した学生も何人かいますので、遠からず研修の様子や感想など発表してもらおう機会も作りたいと考えています。

9月初旬には、初めて北京農学院を訪ねるプログラムも行われました。6月に迎え入れた時の学生や教職員との再会を喜んだり、万里の長城を見学するなど有意義だったようです。

次回は、10月6日開催予定の留学生江別市内ツアーの様子などをお伝えできると思います。

国際交流のホームページもご覧ください！

<http://www.sgu.ac.jp/iec/>



 Instagram [sgu_global](https://www.instagram.com/sgu_global)

